

## 朝日大学病院を受診された患者さまへ

### 研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施をします。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされており、このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記に記載されている担当者までお知らせください。

研究課題名	総合健診受診者における生活習慣病、メタボリックシンドロームなどと生活習慣に関する疫学調査へのご協力をお願い
当院の研究責任者 (所属)	大洞 昭博 (消化器内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 瀧口真英
本研究の目的	受診者の健診成績から生活習慣病、メタボリックシンドロームなどと受診者の生活習慣について調査し、疾患の早期発見や予防に役立つ日本人の疫学データを構築することを目的としています。
調査データ該当期間	1994年1月から2025年12月まで
研究の方法(使用する 資料等)	当センターで総合健診を受診された方の健診成績から生活習慣病、メタボリックシンドロームなどと受診者の生活習慣について調査させていただきます。
試料/情報の他の機関 への提供	京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学
個人情報の取扱い	情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。
本研究の資金源(利益 相反)	利益相反無し
お問い合わせ先	朝日大学病院 消化器内科 教授 大洞 昭博 電話：058-253-8001
備 考	